

平成29年3月22日

各位

会社名 宇部エクシモ株式会社
本社所在地 東京都中央区日本橋富沢町9番19号
問合せ先 総務部長 多田厚美
TEL 03-6667-2411

『コンポーズテンションメンバー』の用途展開について

宇部エクシモ株式会社（社長：渡邊史信）の販売する繊維強化プラスチック（FRP）ロッド「コンポーズテンションメンバー」は、自動車やロボット、次世代インフラなどの分野への用途展開を目指す。

「コンポーズテンションメンバー」は、独自の被覆引抜成形法で、ガラス繊維やアラミド繊維、炭素繊維などを用いたFRPと熱可塑性の被覆樹脂を一体成形している。FRPと被覆樹脂とが高い密着性を確保することができるのが特長で、光通信ケーブル用のテンションメンバー（抗張力体）として光ドロップケーブルなどで広く採用されている。

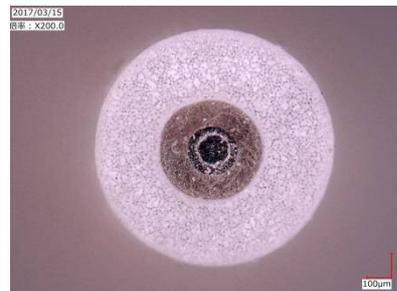
この他には、強度を保ちつつ、軽量化を求められる海底探査用のアンビリカルケーブルや海洋ケーブル、FAケーブルのテンションメンバー、また、剛性が強く高い貫通性を有する通線ワイヤー、高い耐候性のある樹脂を被覆することで鳥獣対策用製品の部材などに採用が拡大している。最近では、軽さと適度な曲げ弾性率に加えて、熱可塑性樹脂部品との高い接着性から洋傘の骨などへの開発も進めている。炭素繊維強化プラスチック（CFRP）を中心に、燃費向上のため大幅な軽量化が求められる自動車をはじめ、ロボット、次世代インフラの構造材・補強材など、新たな分野に積極的に展開していく。

「コンポーズテンションメンバー」では、軽量、硬さ、しなり、曲げの方向性、表面の滑らかさ等、求められる機能にあわせ、使用する樹脂や繊維など材料の組み合わせを換えることができる。加えて、製品の内側にパイプやケーブルを内包したFRPロッドも製造可能で、光ファイバーあるいはカメラケーブルをFRPで覆うことで特殊通信ケーブルやモニタリングセンサー、配管用カメラケーブルとして利用されている。

宇部エクシモでは、ニーズに応える製品の開発に取り組んでいる。既存製品も要望にあわせてアレンジを加えることで、従来の用途以外への市場開拓にも注力していく。



加工例



光ファイバー入りFRP断面写真

※内側から、光ファイバー、樹脂、GFRP